

TAKE FREE!

よくあるご質問。

Q: テレビ番組で、家賃は1万円くらいとか..ほんど?

A: 一般的に決して多い事例ではありません。島内でも、不動産会社を介した契約が一般的です。

ですが、いざ住みだせば様々なチャンネルから格安の空き家情報が手に入る事が多いので、まずは町役場等の制度を活用して島ライブをスタートし、その後本格的に探すという方法もご検討ください。

Q: これまでのキャリアを生かしたいが、求人がない!

A: 募集がない場合でも、過去の応募実績や、ご本人の実績をお聞きした上で、担当者から事業所に提案させていただく事も可能です。ただし、業種によっては島内では職種に限られる場合もあります。

Q: 家庭菜園をしながら、カフェをして生計をたてたい!

A: 成功されている方の多くが、島内である程度の関係を構築した上で、周囲の協力を得ながら開業されています。まずは島での生活基盤の安定化を図り、その上でご検討されてはいかがでしょうか?

小豆島あるある。

● 祭り=仕事はお休み!!

10月中旬に小豆島の各地区で開催される秋祭り、多くの企業がその日はお休みとなります。地区ごとに特色があり、島で代々続く一大イベントです、みなさんも是非参加してください!

● 明るいうちに帰宅。だけど働きの者?

多くの企業が8時から8時30分始業で17時台に終業の為、残業が無ければ明るい時間に帰宅できます。ですが、多くの事業所は土曜日は交代制の勤務となる場合があります。

● お世話好きで、ネットより速い情報力?

島の人たちはお世話好き。勝手にわからない移住者に対して、こちらから積極的にコミュニケーションをとれば、いつでも力になってもらえます。ただし、情報の伝わる速度は、ネットより速いのも島ならではの...、だけど、地域で子どもを見守ってくれたり、都会にはない、つながっている感覚にほっとすることが多いです!

関係機関の移住支援窓口のご紹介

● 島暮らし全般のご相談

小豆島にある土庄町・小豆島町では、島での暮らしを応援する様々な取組みを行っております。

- 空き家バンク制度
- 島ぐらし体験ツアー
- 島暮らし体験の家
- 各地での移住イベントの案内 etc.

- 土庄町 企画課 Tel.0879-62-7014
- 小豆島町 企画財政課 Tel.0879-75-1800

● 香川県全域の移住・就職のご相談

香川県全域の就職支援・移住支援を行っております。

- 就職情報サイト【jobナビかがわplus】
<http://jobnavikagawa-plus.com/>
- 移住情報サイト【ええ・かがわ】
<http://www.pref.kagawa.lg.jp/chūki/eekagawa/>
- 学生の就職支援
- 移住希望者への情報提供 etc.

かがわ就職・移住サポートセンター

- 就職相談 Tel.087-832-3900
- 移住相談 Tel.087-832-3903

● ハローワーク土庄移住相談コーナー

土庄町

お気軽にお越し下さい!

● ハローワーク土庄

● 土庄中央公民館

● 土庄町役場

■ 開庁時間 8:30-17:15
(土日祝休)

〒761-4101

香川県小豆郡土庄町6195-3

Tel.0879-62-1411

Fax.0879-62-1412

移住相談コーナー担当

島
ワーク!!小豆島への移住に役立つ
お仕事探しのハンドブック

ハローワーク土庄

いい仕事がたくさんあります!

って、ほんと?って思いますよね。本当です!
確かに、福利厚生や休日数、金銭的な条件等に恵まれた、いわゆる【待遇の良い仕事】というのは、都会よりも少ないかも知れませんが、【いい仕事】がたくさんあるんです。

そもそも、いい仕事とはなんですか?
その一つとして、【だれかの役に立っている】と実感できることではないでしょうか。

小豆島を伝える事、名産品を作る事、伝統を守る事、島内の様々な問題を解決する事などなど、それぞれの顔が見える島だからこそ、日々の仕事を通じてそれを実感できる仕事がたくさんあります。

これを読んでいただいている方の多くは、これから小豆島へ移住を検討してくださっている方々だと思います。
みなさんがこれまでの暮らしで経験された様々なこと、島の人たちが大切にしてきた文化が重なり合えば、より希望に満ちた、これからの島のカタチが生まれるかもしれません。

ぜひ島に来て、島で働き、島で暮らしながら、【誰かの役に立っている】という実感と共に、少しのんびり、だけど一生懸命小豆島ライフをすごしていただけることが私たちの願いです。

私たちハローワーク土庄は、これからの小豆島のためにより多くの方が、「移住者」ではなく、「小豆島人」として日々の暮らしをお送りいただけるよう願っております。

小豆島の代表的な仕事をご紹介します!



オリーブ

小豆島の代名詞のオリーブは、島内産のオリーブの生産だけでなく、発達した加工技術を生かし、海外から輸入をしたオリーブの製品化も活発です。

仕事としては、農園の管理、製品の開発技術者、通販業務、卸・小売り営業や、パッケージデザインデザイナーや商品企画まで、多岐にわたります。



食品製造

そうめん・醤油・惣菜・ご当地等、小豆島の産品は多数存在します。近代化された設備で、大きなシェアを受け持つ企業や、数百年の伝統製法を守り続ける職人など、数多くの事業所が存在します。

仕事としては、主に製造、出荷に関わる業務や包装等の他、島内外での営業職や、アンテナショップのスタッフ、通販や新商品の開発等があります。



観光

国内外から多くの旅行者が訪れる小豆島では観光産業も発展しています。美術館、記念館、映画のロケ地が点在し、小豆島道路の文化も相まって、景観美、観光の文化も相まって、景観美、観光サービスが数多く存在します。

仕事としては、観光バスの運転手案内(ガイド)、ホテルのスタッフや観光向け施設の運営の他、夏期、秋期、芸術祭期間など、短期就労等も多く存在します。



医療・介護

日本全国で進む高齢化。小豆島も例外ではありません。小豆島では高齢者の方が出来る限り育った地域で生涯を送れる様、地域ごとに様々な形態の介護サービスがあります。また、離島の問題の一つとも言える医療分野は人材の確保に積極的です。

仕事としては、医師・看護師の他、介護分野に関わる多くの職業が寄せられます。

ハローワーク土庄「移住相談コーナー」のしごと。

島暮らしの準備。

移住のきっかけや、希望されるライフスタイルやご家族のことなど、様々なお話の中から、具体的にどのように準備すればよいのか、まず何から進めていけば良いのかなどをご案内致します。また、小豆島の文化や風習、ネットやマスメディアではお伝えできないリアルな部分も含めてお話しさせていただきます。

必要な手続きのご案内。

雇用保険の手続きや、今後の仕事探しに必要な訓練の受講、各種セミナーのご案内や各地で行われる移住向けイベントのご案内等ハローワークのサービスをご紹介します。特に移住の場合、現在の仕事を退職して新しい生活をスタートさせる方が多いかと思うますので、わからないことがあればいつでもご相談ください!

しごと探し・住まいの相談。

お聞かせいただいた情報や、ご希望を元に最適な暮らしを実現できるよう、仕事探しのお手伝いを致します。担当するスタッフ自身ターン移住者であり、その経験と、地元出身の所内相談員の知識と情報を結集して強みますので、なんなりとご相談ください。また、家の問題についても、各機関との連携をはかり、よりスムーズな住まい探しを応援します。

その後のおてつだい。

小豆島での生活がスタート!でも全てが順風満帆とはいきませんよね。いつでもご相談ください。転職だけでなく、育児や地域とのコミュニケーションなど、地元の方の意見や先輩移住者の声を元に、みなさんが早く島に馴染んでいただけるようお手伝いいたします!

